

総務委員会事業報告・事業計画

総務委員長 岩 倉 睦 弘

総務委員会は、  
①同窓会運営に必要な同窓会  
会費の目標額達成のため会  
員皆様への納入促進  
②平成三十年度は、学校創立  
百二十周年事業寄付金の募  
金活動を行いました。  
③同窓会名簿の管理  
④同窓会会議室の管理  
などを行います。

【同窓会会費目標額達成活動  
及び学校創立百二十周年事業  
寄付金の募金】  
・同窓会会費の目標額  
五〇〇万円  
平成三十年度納入額  
三七六万一〇〇九円  
(一、四〇二名)

・学校創立百二十周年記念  
事業寄付金募金額  
協賛企業寄付金額  
一四社 一四〇万円  
会員寄付金額  
八二一名 三四九万円  
寄付金額合計 四八九万円

目標達成をするために、卒  
業回期毎に目標額を設け、達  
成した回期に、総会時に感謝  
状を贈呈しています。平成三  
十年度は、百二十周年記念事  
業寄付金と合わせて三十万円  
以上の回期も対象としまし  
た。  
平成三十年度表彰回期は、左  
の別表をご覧ください。  
同窓会総会・懇親会、静商  
成人式開催時での直接徴収や  
同窓会報でのPR、同期会・  
支部総会開催時などに会費納  
入を依頼しています。

教育振興委員会事業報告・事業計画

教育振興委員長 鈴木 雅 之

教育振興委員会は、母校の充  
実発展と有為な人材育成を図  
ることを目的として活動して  
おります。

●事業方針  
一、生徒奨励事業  
①全国大会等への助成  
東海大会以上に出場する生徒  
に派遣費を助成  
②優秀生徒表彰  
生徒表彰規定に則り、在学三  
年間において功績顕著な生徒  
を表彰  
二、教育活動支援事業  
①難関検定合格向上への支  
援  
難関検定合格トップ校を目指

【同窓会会議室の管理】  
静商ギャラリーの隣室に  
「同窓会会議室」(定員五十名)  
を開設してあります。同窓  
会 同期会などの打ち合わせ  
等にご利用ください。  
・問い合わせ 同窓会本部  
054-2117030

クラブ奨励委員会事業報告・事業計画

クラブ奨励委員長 石 谷 虎次郎

同窓会の皆様には、日頃よ  
り母校部活動に対し多大なる  
ご支援ご協力を頂き誠に有り  
難うございます。

【本年度事業計画】  
一、静商部活動外部指導者の  
支援(コーチ、講師)  
二、各部活への用具及び参考  
書等の配布  
三、各大会の応援、練習の観  
戦、見学をする  
四、各部活指導者と話し合い、  
情報交換を行い生徒募集に  
協力する  
五、各部活のOB会、OG会の  
発足と発展に力を貸す  
【支援事業】  
五月八日 定期戦補助

感謝状贈呈者

| 会費目標額達成表彰回期 |         |           | 単位：円 |
|-------------|---------|-----------|------|
| 卒業期回期       | 会費額(円)  | 120周年寄付金額 |      |
| 第52回卒       | 84,000  | 54,000    |      |
| 第56回卒       | 143,000 | 250,000   |      |
| 第57回卒       | 130,000 | 153,000   |      |
| 第58回卒       | 159,000 | 159,000   |      |
| 第60回卒       | 209,000 | 135,000   |      |
| 第62回卒       | 197,000 | 268,000   |      |
| 第63回卒       | 234,000 | 276,000   |      |
| 第65回卒       | 170,000 | 224,000   |      |
| 第66回卒       | 158,000 | 160,000   |      |
| 第77回卒       | 226,000 | 105,000   |      |
| 第118回卒      | 51,000  | —         |      |

功労者並びに退任役員表彰 (敬称略)

|         |                     |
|---------|---------------------|
| 佐 原 佳 規 | クーボール会館社長<br>(匿名希望) |
| 宇 野 治 義 | 元関東支部長              |
| 海野 花告枝  | 静商ギャラリーに貢献          |
| 多 田 達 朗 | 前同窓会会計              |
| 新 村 敏 郎 | 前同窓会会計監査            |
| 伊 藤 通 明 | 物故者供養碑建立、供養         |

し、学力の静商に力を注いで  
おります。その実現のため  
に、専門性の高い外部講師の  
招請や、自学自習に効果があ  
る教材の購入などの支  
援を行っております。  
②生徒主体事業への支援  
静商では商業のノウハウが実  
感できる研究主体の授業が好  
評を得ております。これは年  
度当初に様々な研究テーマ  
(本年度は八テーマ)が示さ  
れ、生徒はそれらのテーマか  
ら研究したいものを選択し、  
小集団のグループに分かれ、  
問題を解決していくという他  
に例のないユニークな授業で  
す。生徒が創造性と自主性を  
もって商業の魅力を伝えるこ  
とは商業高校の原点でもあ  
ります。

組織委員会事業報告・事業計画

組織委員長 古 牧 清 孝

組織委員会は、事業計画に  
基づき組織の強化を目標とし  
て活動しております。令和元  
年度は、  
・同窓会活動の根幹である学  
年同期会の立上げ、部活動OB  
会立上げに積極支援を行う。  
・年代ブロック長、委員との  
活動報告や意見交換を行う。  
・活力ある同窓会組織のため  
若手GR活動の積極支援啓蒙  
を行う。新入会員と新成人の  
代表を総会に招待。  
・「フードライフバランスの  
向上」をテーマに第七回女性  
セミナーを令和元年七月六日  
に開催いたしました。

・新成人の集いを若い組織強  
化啓蒙のチャンスと捉え積極  
支援いたします。  
・中心的な活動を期待する第  
七十回卒代の代表者を開き  
会費の納入、総会当番のス  
ムーズなバトン等を要請しま  
した。  
・第八十回卒についても組織

財務委員会報告

財務委員長 川 澄 真一郎

平成30年度の会計報告並びに令和元年度予算に  
つきましては、下記の通り総会で承認されました。  
また、令和元年9月11日(水)に本年度の8月31  
日までの中間活動の収入、支出状況の確認を行い  
ました。会費収入は、8月末現在で概ね前年度並み  
の収入金額で推移し、支出については概ね予算通  
りの支出で推移をしています。  
会費は母校部活動・教育振興費にその多くが支  
出されています。一人でも多くの方々の会費納入  
にご協力いただきたくお願い申し上げます。

平成30年度静商同窓会会計決算・予算書

自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日

| (収入の部)    |            |            |            | (単位：円)          |
|-----------|------------|------------|------------|-----------------|
| 費 目       | 平成30年度予算額  | 平成30年度決算額  | 平成31年度予算額  | 備 考             |
| 前年度繰越金    | 4,748,229  | 4,748,229  | 4,931,016  |                 |
| 入 会 金     | 2,810,000  | 2,810,000  | 2,810,000  | 卒業生281名         |
| 年 会 費     | 5,000,000  | 3,761,000  | 4,500,000  |                 |
| 120周年記念募金 | 3,000,000  | 4,797,750  | 0          |                 |
| 寄 付 金     | 300,000    | 322,196    | 300,000    | クーボール会館様        |
| 特別会計繰入金   | 4,000,000  | 4,000,000  | 3,800,000  | 特別会計より繰り入れ      |
| 周年記念繰入金   | 2,900,000  | 2,900,000  | 0          | 周年記念事業積立金より繰り入れ |
| 雑 収 入     | 99,771     | 474,588    | 150,000    | 課題研究収入(教育振興費)   |
| 合 計       | 22,858,000 | 23,813,772 | 16,491,016 |                 |

| (支出の部) |            |            |            | (単位：円)                                            |
|--------|------------|------------|------------|---------------------------------------------------|
| 費 目    | 平成30年度予算額  | 平成30年度決算額  | 平成31年度予算額  | 摘 要                                               |
| 会 議 費  | 830,000    | 828,056    | 830,000    | 定時総会費、会議資料代等                                      |
| 事 業 費  | 16,190,000 | 15,573,429 | 8,500,000  | 総務費、組織強化費、広報費、クラブ奨励費、教育振興費、卒業生記念品費、ギャラリー費、周年記念品立金 |
| 事 務 費  | 2,250,000  | 2,106,893  | 2,215,000  | 事務費、旅費、通信費、消耗品費、印刷費、慶弔費、支払手数料、雑費                  |
| 予 備 費  | 588,000    | 374,378    | 250,000    |                                                   |
| 計      | 19,858,000 | 18,882,756 | 11,795,000 |                                                   |
| 次年度繰越金 | 3,000,000  | 4,931,016  | 4,696,016  |                                                   |
| 合 計    | 22,858,000 | 23,813,772 | 16,491,016 |                                                   |

※大項目のみを掲載。詳しくは定時総会の資料をご覧ください。

静商ギャラリー運営委員会報告

静商ギャラリー運営委員長 石 田 康 典

静商ギャラリー運営委員  
会は新設二年目となりまし  
た。

今年度より委員長に石田  
康典(第77回卒)、現役生徒が  
担当する海野光弘記念館館  
長(通称・カエルの館館長に  
小塩菜央(三年)、副館長に竹  
下京花(三年)、駒井紗香(三  
年)が就任しました。  
特に「海野光弘記念館」を  
強化を図り会合を開きまし  
た。

り、将来仕事をしていく上で  
大変意義深いことであるた  
め、物心両面で支えてまいり  
ます。

「フードライフバランス」で生活力向上

今年も天候不順  
が続く七月六日  
(土)静商同窓会会  
議室において  
「フードライフパ  
ランス」で生活力  
向上!と題して  
「女性セミナー」が



開かれた。講師は静商卒業生  
(第106回卒)押尾(おすお)理  
恵さん。押尾さんは、静商卒  
業後、営業短大を経て保育士  
となり、その後、事務員として  
働きながら食生活アドバイザー、食育インストラクター  
の資格を取得。現在は、焼津  
市在住でこども  
食堂や食育講座  
の講師として活  
躍している。

第一部 身体  
は食べ物ででき  
ているという事  
で、フードライフ  
バランスについ  
て、そして生活  
力を向上させる  
方法を学ぶ。

「カエルの館」として名づけ、  
その管理・運営は館長、副館長  
にお任せし、授業でのより一  
層の利用促進を池ヶ谷美術部  
顧問にお願いいたしました。  
さらに、ゆるキャラも作成し、  
一般生徒へのPRも、積極的  
に計画、実施する予定です。  
また、昨年に引き続き、島田市  
博物館海野光弘記念館の見学  
も計画いたしております。



リンパの流し方のモデル  
には第59回卒の先輩が

一、見た目で判断  
五色のバランスを整える。  
(赤)肉、さしみ、人参(白)  
ごはん、パン、ソーメン(黄)  
納豆、チーズ、卵 (緑)ビー  
マン、小松菜、ブロッコリー  
(黒)海藻、ごま、しいたけ  
二、減塩 一日五グラム以下  
(カップヌードル一杯で一  
日の制限塩分量)、醤油、  
ソースをかけない習慣。薄  
味に舌を慣らす。  
三、減糖 アルコール、ビー  
ル、日本酒は、糖分が高い  
が、蒸留酒の焼酎、ウイスキ  
ーは糖分が低い。糖の多  
い食べ物(ケーキ、アイス)  
を食べているとキレやすい  
子供になる。  
四、減添加物 食品には原材  
料の表記のあとにスラッ  
シユフがあり、そこから  
が添加物となる。ペットボ

トルのお茶の中のビタミン  
Cは添加物。  
五、減脂肪 コレストロール  
や内臓脂肪を増やさない。  
油の見直し、オメガ3を摂  
る・・・など。  
六、食べ方 早食いをしない。  
野菜から食べ、朝食を抜か  
ない。夜遅く食べない。食  
べ過ぎない。  
第二部 健康的なダイエツ  
トの仕方を学ぶ。  
食事と運動のバランスが大  
切で、筋肉量を増やすと基礎  
代謝が上がり健康的なダイ  
エツができます。毎日の家  
事の中で、「ながら体操」がお  
勧め。つま先立ちで台所に立  
つ、歯磨きをする。スクワッ  
トしながら洗濯物干しなど。  
最後のリンパの流し方。モ  
デルには気品に満ちた第59  
回卒の先輩が登場。  
第五十九回卒から第一〇五  
回卒まで、三十名が参加し熱  
心に聞き入った。  
大先輩たちを前に、立派に  
講師を務めた押尾さんには大  
きな拍手を送りたい。(丸)

◎会費の、納入にご協力をお願いします。

便利な自動口座振替をご利用ください。

詳しくは

同窓会本部

054-2221-7030まで